

JSPSサマー・プログラム2017オリエンテーションにかかる  
日本語授業業務の企画競争仕様書

1. 企画競争の趣旨

国立大学法人総合研究大学院大学(以下「本学」という。)は、毎年日本学術振興会(以下「JSPS」とする。)との業務委託契約に基づき、外国人特別研究員事業(以下「JSPSサマー・プログラム」という。)におけるオリエンテーションプログラム業務を請け負っている。JSPSサマー・プログラムは、欧米主要国の博士号取得前後の研究者(以下「フェロー」と称する。)を、夏期2ヶ月間、我が国に招致し、我が国の文化や研究システムに関するオリエンテーションと日本側受入研究者の下での研究機会を提供するものである。本事業の目的を円滑に遂行するため、本学が請け負うオリエンテーションプログラムは約1週間の日程で、各研究者の滞在期間中の充実した研究生活をサポートするプログラムを計画・実施する。当該業務はサポートの一環として生活上のマナーの指導および短期間である程度の日本語の習得を目指すものである。

以上のことから、企画競争を実施し、日本語授業を委託する者(以下、「受注者」という)を選定する。

2. 企画競争に付する事項

(1)名称

J S P S サマー・プログラム2017オリエンテーションにかかる日本語授業業務

(2)実施場所(予定)

湘南国際村センター 研修室、討議室

所在地：神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39

(3)業務期間

平成29年4月1日(土)～平成29年7月31日(月)

(4)授業日程

平成29年6月15日(木) 10時15分から12時15分(2時間)

平成29年6月16日(金) 9時から11時00分(2時間分)

平成29年6月19日(月) 9時から12時30分(3時間30分)

(5)受講対象者

フェロー 116名(アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、カナダ、スウェーデン)  
参加者の都合等により、人数は若干の増減がある。

(6)提案上限額

2, 100, 000円(消費税額及び地方消費税額含む)

### 3. 業務の範囲

以下(1)～(5)を含む、JSPSサマー・プログラムにおける日本語授業の企画および運営を業務範囲とする。

- (1) 企画業務 受講者の習熟度チェック、日本語授業のカリキュラム作成、日本語授業クラスのレベル設定、授業及び授業資料内容の企画業務
- (2) 体制構築 授業実施にかかる体制の構築、講師の選定・手配
- (3) 準備業務 授業の事前準備に関する業務(フェローの日本語習熟度チェック、習熟度に応じたクラス分け(10クラス程度)、授業テキスト作成、事前学習教材の提供及び授業アンケートの作成)
- (4) 運営業務 日本語授業運営に関する業務(フェローへの授業アンケート実施を含む)
- (5) 報告業務 アンケートの集約・分析・報告、日本語授業実施報告書の作成

受注者は、上記(1)～(5)に関する下記詳細を踏まえ、本学の了解を得て業務を遂行するものとする。

#### (1) 企画業務

以下の要件を満たすものとする。

##### ① 授業及び授業資料内容

日本での2ヶ月間の研究活動を実施するにあたり、日本の文化・生活慣習を踏まえながら日本に対して興味をもてるように、生活の上で必要とされる日常会話を習得できる内容であること。

##### ② カリキュラム

(ア) 受講者のレベルに応じた学習テーマの設定と到達目標を示し、英文で作成すること。

(イ) フェロー参加型のコンテンツを用意し、受講者の興味、集中が継続されるようカリキュラムを工夫すること。また、JSPSサマー・プログラム全体と連動性のある内容であることが望ましい。

(ウ) 上記内容を満たすカリキュラムを本学に提案し、その内容等について本学の了承を得た上で、平成29年5月下旬までに本学に提出すること。

#### (2) 体制構築

受注者は、契約締結後速やかに以下の要件を満たす体制を構築し、本学の了承を得ること。

##### ① 授業実施にかかる体制の構築

日本語講師の手配、本学との連絡、授業準備等、日本語授業業務全般を管理する担当者を置くこと。なお、担当者自身が授業カリキュラムの作成及びマネジメントができる能力を有すること。

##### ② 日本語講師の選定と手配

以下の条件を満たす講師を本学に推薦し、本学の了承を得た上で手配すること。

(ア) 企業や教育機関、官公庁等での外国人対象日本語授業の経験が豊富な者。

(イ) 初級・中級クラスにおいては、英語での日本語指導を得意とする者。

(3) 準備業務

以下の業務を含めること。

① フェローの日本語習熟度に応じたクラス編成

授業開始前に、フェローの日本語習熟度を把握するため、習熟度アンケートを実施する。アンケート実施に際しては、フェローへ向けた1ページ程度の日本語授業紹介文（日本語学習の参考となる資料等を含む）をあわせてフェローへ送付する。なお、上記内容については、事前に本学の承認を得るものとする。習熟度アンケートに基づき、レベルに応じたクラス編成を行う。クラス編成結果は、平成29年5月下旬までに本学へ提出すること。

② 授業テキストの作成

フェローの日本語習熟度に応じたテキストの内容を本学に提案し、その内容等について本学の了承を得た上で、116部作成し、平成29年5月下旬までに本学に提出すること。

③ 授業アンケートの作成

受注者は、本授業に関し、フェローより意見、感想等を把握する目的で、授業アンケートを作成し、5月下旬までに内容等について本学の了承を得た上で、116部を作成すること。

(4) 運営業務

日本語授業運営に関する業務及び授業アンケートの実施、回収を行うこと。

(5) 報告業務

受注者は、全ての授業終了後、完了報告書を一部作成の上、平成29年7月31日までに本学に提出すること。報告書の要件は下表の通りとする。なお報告書は、A4ファイルに綴じた形とする。

項番	名称
ア	日本語授業概要及び授業プログラム
イ	授業アンケート集計結果
ウ	日本語授業の実施を踏まえた総括及び今後の授業内容への提言

4. 納入物

本業務における納入物の名称、本仕様書上の掲載箇所、納入期限は下表の通り。

項番	納入名称	仕様書掲載箇所	納入期限
ア	カリキュラム	3. (1) ②	平成29年5月下旬
イ	クラス編成	3. (3) ①	平成29年5月下旬
ウ	授業テキスト	3. (3) ②	平成29年5月下旬
エ	授業アンケート	3. (3) ③	平成29年5月下旬
オ	完了報告書	3. (5)	平成29年7月31日

## 5. 提案いただく内容

### (1) 企画業務

- ① 授業及び授業資料内容
- ② カリキュラム

### (2) 体制構築

- ① 授業実施にかかる体制の構築
- ② 日本語講師の選定と手配

### (3) 準備業務

- ① フェローの日本語習熟度に応じたクラス編成
- ② 授業テキスト作成
- ③ 授業アンケートの作成

### (4) 運営業務

日本語授業運営及び授業アンケート実施、回収に関する業務

### (5) 報告業務

授業アンケートの集約・分析及び業務報告

### (6) 本業務実施のスケジュール

### (7) 関連実績

### (8) 提案見積金額

## 6. その他

- (1) 本仕様書の内容は全て提案上必須要件であり、本件の趣旨に、より貢献する提案があれば、それも含めるものとする。
- (2) 日本語講師費用、交通費、各種資料作成・印刷費等、本業務の実施に要する経費は全て請負金額に含めるものとする。
- (3) 受注者は、授業テキストについて、業務終了後においても本学内で使用され続けることを了承するものとする。
- (4) 受注者は、業務を遂行するにあたり知り得た本学の機密情報を第三者に開示、漏洩しないものとする。
- (5) 本学は授業時に自由に見学することができるものとする。
- (6) 本仕様書に記載していない事項又は仕様について生じた疑義については、本学と協議の上、本学の指示に従うこと。